

7 学力状況の概略

(1) 国語

<p>【小学校】</p> <p><良かった点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いること ・漢字を正しく読むこと ・目的や意図に応じ、適切な言葉づかいで話すこと ・目的や意図に応じ、必要な語句や文を引用して書くこと <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手紙の構成を理解し、後付けを書くこと ・俳句の情景や表現の特徴をとらえて読むこと ・物語を読んで感想を伝え合い、自分の考えを広げたり深めたりすること ・理由を明確にして自分の考えをまとめること 	<p>【中学校】</p> <p><良かった点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて資料を効果的に活用して話すこと ・文章を読み返し、語句の使い方を工夫して書くこと ・目的や意図に応じて材料を集め、自分の考えをまとめること ・文脈に即して漢字を正しく読むこと <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に分かりやすいように語句を選んで話すこと ・事象や行為などを表す多様な語句について、場面や状況に応じて適切に使うこと ・根拠を明確にして、自分の考えを具体的に書くこと
<p>【さらに子どもたちの力を伸ばすために】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日記をつける」「祖父母へ手紙を出す」など、実生活で文を書く経験を多くする。 ・新聞を読む（中学生であれば、論説などを読む）。 ・商品についている説明の文など、実用的な文を読む。 ・分からない言葉や漢字は辞書や辞典で調べてみる。 ・読書の習慣をつけ、日常化する。 ・漢字の学習では、漢字の構成や字形を意識して練習する。その漢字を使った短文づくりをする。 ・伝統的な言語文化にふれる機会を作る（新聞の俳句や短歌欄の参照）。 など <p>ご家庭におかれても日常生活の様々な場面で、文章の読み書きや言葉への関心を持たせることが大切です。</p>	

(2) 算数・数学

<p>【小学校】</p> <p><良かった点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・計算の意味、四則計算、最小公倍数、立体図形、二次元表などの基礎的、基本的な知識や技能が定着している ・算数の問題場面から見いだした数量の関係を立式したり、図に表現したりすること <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、必要な情報を選択し、問題解決の方法を言葉や式にまとめること ・日常生活の事象を、表やグラフの特徴をもとに考察したり、表現したりすること ・割合の関係を正しくとらえて、その判断理由を言葉や式にまとめること など 	<p>【中学校】</p> <p><良かった点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・正の数と負の数の必要性和意味、平行移動した図形の作図、平面図形の運動による空間図形（円錐）の構成などの基礎的、基本的な知識や技能が定着している ・与えられた表やグラフ、資料から、必要な情報を適切に読み取ること <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・錯角、関数、比例定数、数学用語としての範囲などの意味の理解 ・事象と式の対応を的確にとらえ、事柄が成り立つ理由を筋道立てて説明すること ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること ・資料の傾向を的確にとらえ、その判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること など
<p>【さらに子どもたちの力を伸ばすために】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時計を読む。 ・温度計などの目盛りを読む。 ・買い物で釣銭の計算をする。 ・買い物で割引後の価格を計算する。 ・家庭にあるお菓子箱などを分解して、立体の性質を実感してみる。 ・身の周りの建物や公園の施設（遊具や花だんなど）で、図形の考え方を利用しているものを探す。 など <p>ご家庭におかれても日常生活の様々な場面で算数・数学が役立っていることを実感させることが大切です。</p>	

